

○教職員 (61名)

職名	氏名	学級担当	教科	分掌担当	部活動担当
校長	小島 弘之				
教頭	石川 憲之				
事務長	齋藤 智温				
主幹教諭	白井長二郎		理科		情報科学
教諭	石田 博哉	1年1組	技術	1学年副主任・情報担当	テニス女子
教諭	平本 航	1年2組	理科	研究主任・GIGAスクール担当教員	テニス男子
教諭	宇土 陽菜	1年3組	国語		吹奏楽
教諭	大濱 康弘	1年4組	数学	教務主任	バスケ女子
教諭	山口 香織	1年5組	音楽	1学年主任	吹奏楽
教諭	生田 泰之	1年6組	数学		卓球男女
教諭	倉林 優佳	あおぼ1-1組	家庭		家庭科
教諭	菊川 純子	あおぼ3組	英語		書道
教諭	中西 洋平		保健体育	生徒指導主事	バレー女子
教諭	東 智佳子		英語		吹奏楽
教諭	山縣 祥子		社会		バスケ女子
教諭	今野 豊			拠点校指導教員	
教科等指導支援	太田 広和		英語		
教育支援員	工藤 香里				
教諭	寺川 新一	2年1組	数学	2学年主任	野球
教諭	松田 愛	2年2組	英語		書道
教諭	河原 真希	2年3組	社会	2学年副主任	陸上
教諭	石田 紗彩	2年4組	保健体育		陸上長距離
教諭	樫原 玲那	2年5組	国語	学校図書館司書教諭	剣道
教諭	上田 康治	2年6組	保健体育	特別支援教育Co・校内指導教員	サッカー
教諭	安部 春奈	あおぼ2組	美術		美術
教諭	青山 典史		国語		サッカー
教諭	高下畑浩子		英語		バレー女子
教諭	柏原 黎央		理科		剣道
教諭	長谷川珠未		音楽		美術
教諭	堀野 美佳		国語		
教育補助員	安部 稔				
教育補助員	福嶋 富美				
教諭	大藤 雄平	3年1組	社会	道徳教育推進教員	陸上短距離
教諭	亀崎 貞之	3年2組	理科		卓球男子
教諭	的場 大佑	3年3組	数学	進路指導主事	野球
教諭	川本 優	3年4組	保健体育		卓球女子
教諭	森福 孝志	3年5組	社会	3学年主任	バスケ男子
教諭	坂井 直美	3年6組	英語	3学年副主任・校内指導教員	情報科学
教諭	立川美和子	あおぼ1-2組	技術		情報科学
教諭	柳原 夏波		国語		テニス男女
教諭	教誓祐二郎		保健体育		バスケ男子
教諭	道上 巧		美術		美術
教諭	小西佐奈恵		家庭		家庭科
教諭	宗近 定嗣		数学		
教育支援員	徳田 佳子				
養護教諭	石田 幸恵		保健事務	保健主事	
養護教諭	宮原由加里		保健事務		
講師	湯浅 令子			日本語指導	
SSS	福井 香織		事務		
主事	桑原 治美		事務		
学校司書	渡辺さゆり			学校図書館	
部活動指導員	東間 俊次				美術
ALT	ヘゼル・ケリス				
ALT	ルイス・サントバル				
心のサポーター	灰山久美子			SSR担当・教育相談	

職名	氏名	学級担当	教科	分掌担当	部活動担当
心のサポーター	國崎 昌英			SSR担当	
SC	寺川 裕美			教育相談	
給食配膳員	田中恵美子				
給食配膳員	松村 由美				
教諭(育休)	山本 望		英語		
教諭(育休)	平木あいこ		国語		

○教職員数 (育休を含む)

職名	校長	教頭	事務長	主幹教諭	教諭	養護教諭	県費職員	日本語指導	ALT	SC	SSS	学校司書	市費職員	計
男	1	1		1	16		1		1				1	22
女			1		19	2	2	1	1	1	1	1	10	39
計	1	1	1	1	35	2	3	1	2	1	1	1	11	61

○生徒数

(令和4年5月1日現在)

学年	1年	2年	3年	知的	自閉症・情緒	難聴	計
学級数	6	6	6	2	1	1	22
生徒数	男	108	114	112	7	1	344
	女	103	117	91	3	1	315
計	211	231	203	10	2	2	659

○教育課程

(時間)

	国	社	数	理	音	美	保体	技家	外国語	道徳	特活	総合	計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

○日 課

朝読書	8:10～ 8:20
H R	8:20～ 8:30
1校時	8:35～ 9:25
2校時	9:35～ 10:25
3校時	10:35～ 11:25
4校時	11:35～ 12:25
給食	12:25～ 13:00
休憩	13:00～ 13:20
5校時	13:20～ 14:10
6校時	14:20～ 15:10
掃除	15:15～ 15:30
H R	15:35～ 15:50
部活集会	16:00～

○部活動

体育系	陸上(短距離・長距離)
	野球
	卓球(男子・女子)
	サッカー
	ソフトテニス(男子・女子)
文化系	バレーボール(女子)
	バスケットボール(男子・女子)
	剣道
吹奏楽	
家庭科	
書道	
美術	
情報科学	

**校 歌**

ニヒソリ歩から 限りなく宇宙へ  
 生きていこう あきらめを捨て  
 まなび高く 虹を紡いで  
 心の絆 磨いていこう  
 とともに ともに 歴史を刻む  
 中央中央 われらの故郷  
 中央中央 恵みの大地

作詞 井野口 悠子  
 作曲 岡田 陽子

令和5年度

# 学校要覧

校訓

和心 礼節 進取



東広島市立中央中学校

〒739-0044

広島県東広島市西条町下見 4281 番地 1

TEL (082) 431-5055 FAX (082) 431-5077

e-mail chuou-chu@city.higashiroshima.hiroshima.jp

URL http://www.city.higashiroshima.lg.jp/school/chuou\_chu/



○本校の概要

本校は、東広島市の中央に位置し、東広島市立の中学校では14番目の中学校として、平成23年4月に開校した。通学区域は、寺西小学校・三ツ城小学校校区のすべてが通学区域となっている。  
市内では最も生徒数の多い中学校である。

○校訓

「和心（わごころ）」

和の心で人に接し、日本の伝統文化の大切さを自覚して、国際社会に貢献できる人間

「礼節（れいせつ）」

礼儀と節度を重んじ、当たり前前が当たり前前でき、社会の一員として尊敬される品位のある人間

「進取（しんしゅ）」

自ら進んで目標を定め、それに向かって真剣に努力し、未来を切り開いていける人間



○校章

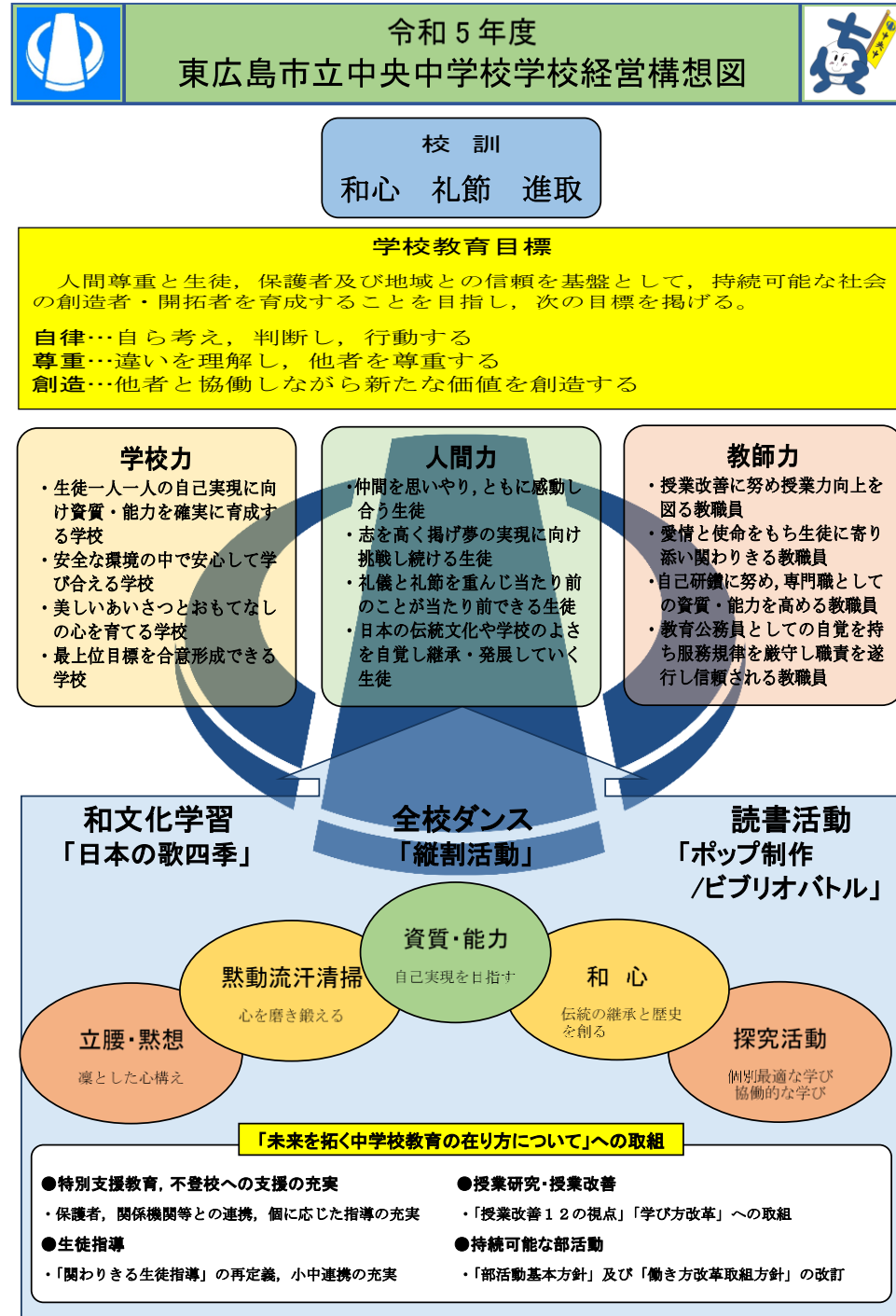


全員が力を合わせてすばらしい中学校にしていこうという思いが込められている。  
・真ん中の線は、生徒が力強くまっすぐに進む願い  
・左右の「C」は中央中学校の「C」  
・全体が中央中学校の「中」の字になる

○沿革

- 平成23年 4月 西条中学校から分離して設立。（開校時生徒数 494 名）
- 4月 開校記念式典を挙げる。
- 平成24年 11月 第22回東広島市生涯学習フェスティバルにて、3年生が「日本の歌『四季』」を披露。
- 平成25年 7月 第43回日本童謡賞贈呈式において、全校合唱「日本の歌『四季』」が日本童謡賞特別賞を受賞。
- 平成26年 5月 東広島市制40周年記念式典において、3年生が「日本の歌『四季』」を披露。
- 平成27年 11月 和文化発表として、全校合唱「日本の歌『四季』」をフジグランにて披露。
- 平成28年 11月 和文化発表として、全校合唱「日本の歌『四季』」をフジグランにて披露。
- 平成29年 11月 吹奏楽部が、日本管楽合唱コンテスト全国大会に出場し、最優秀賞を受賞。
- 平成30年 2月 吹奏楽部が、東広島市アザレア賞を受賞。
- 4月 日々の読書活動の推進に対して、子ども読書活動推進優秀実践校文部科学大臣賞を受賞。
- 7月 生徒会主催により、西日本豪雨災害義援金募金活動を行って85,288円を東広島市社会福祉協議会へ寄付。
- 11月 吹奏楽部が、日本管楽合唱コンテスト全国大会に出場し、最優秀賞を受賞。
- 令和元年 10月 和文化学習として、講談の世界に触れる。
- 令和2年 6月 普通教室へのエアコン設置工事が終了。
- 7月 生徒会主催により、九州豪雨災害義援金活動を行い、29,833円を東広島市社会福祉協議会へ寄付。
- 令和3年 2月 東広島市立中央中学校創立10周年記念碑の除幕式を挙げる。
- 令和3年 6月 創立10周年記念式典、記念講演を挙げる。
- 令和3年 11月 東広島市教育推進指定校教育研究会を実施。
- 令和4年 3月 令和3年度東広島市教育研究奨励賞を受賞。
- 令和4年 10月 コロナ禍において中止していた全校合唱「日本の歌『四季』」を文化祭において3年ぶりに発表。
- 令和5年 2月 美術部生徒が、東広島市アザレア賞を受賞。

【学校経営構想図】



○研究テーマ

「主体的・対話的で深い学び」のある授業の創造  
～「対話」を促す探究サイクルのデザインを通して～

○研究について

本校では、令和2年度から『主体的・対話的で深い学び』のある授業の創造～考える力と伝え合う力の育成を通して～を研究主題に掲げ、「主体的・対話的で深い学び」のある授業における目指す生徒像を設定し、研究に取り組んだ。  
昨年度は、「主体的な学び」のある授業づくりについて、【学び方を学ぶ】【対話を通して学ぶ】【学びを深める】【学びを確かめる】の「探究サイクル」をデザインし、確立することを目指して取組を進めた。テストの目標を立てて、自律的に学習に取り組むことができた生徒は、学力が向上し、テストの点数も伸び、次のテストへの意欲が高まった。また、単元テストの取組を振り返ること

で、学習方法を見直し、次のテストに向けて、目標を立てて学習に取り組むという「探究サイクル」を確立でき、一定の成果をあげることができた。一方、学習に主体的に取り組むことが難しい生徒は、テストの点数が伸び悩み、学習に対してどのように取り組めばよいのかをつかめずにいる状況が見られた。そのため、授業の中でICTを活用する場面を設置した。ICTを活用することで、学習に主体的に取り組むことが難しい生徒でも、興味を持ち、学習に取り組むことができた。

取組の結果、自らの学習を調整できるように「振り返り」を充実させ、ICTを活用した授業を通して、「対話的な学び」の場を設定することが「主体的に学ぶ生徒の育成」につながると考えた。

そこで、今年度も、「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりの研究を継続して進めることとした。ICTを活用した授業を展開することで、生徒の興味・関心を促したい。また、学び合い、教え合いなどの「対話」を促すことで、「考えを交流する」「交流を通して考えを広げる」「協働して課題を解決する」ことができるようにしたい。さらに、授業やテストなどの「振り返り」を充実させることで、「学習の目標を立てる」「学習状況をモニタリングする」「目標に向かって粘り強く取り組む」「学習方法や取組を工夫する」ことができるようにしたい。以上のことから、「対話」を促す「探究ループ」のデザインを通して、『主体的・対話的で深い学び』のある授業の創造を研究主題に設定した。

【研究構想図】

令和5年度 東広島市立中央中学校 研究構想図

研究主題  
「主体的・対話的で深い学び」のある授業の創造  
～「対話」を促す探究ループのデザインを通して～

